

2026年6月5日

各地区統括  
チーム代表者  
派遣審判員 } 様

鳥取県中部軟式野球連盟  
会長 河野 俊一

第11回全日本中学女子軟式野球大会（SPトーナメント）鳥取県予選会の  
開催について（通知）

このことについて、次のとおり開催します。

記

- 1 開催日 2026年7月4日（土）・予備日5日（日）
- 2 会場 倉吉市営野球場（予備日：当初関金→倉吉に変更）
- 3 参加料 15,000円（当日納入してください。）
- 4 組み合わせ（若い番号が1塁側）

鳥取ガーネットスターズ（中部） 1 9:00 ①

鳥取ディアーズ（東部） 2

5 その他

- （1）球場の開門は、第1試合開始予定時刻の90分前です。
- （2）試合は、県連盟取り決め事項により行います。（次頁参照）
- （3）雨天等により中止の場合、当日午前7時に決定しチーム代表者へ連絡します。
- （4）大会使用球：マルエスM号
- （5）全国大会：2026年8月20日（金）～26日（水）京都府
- （6）当日は、倉吉市営野球場前の市営体育センターを確保していますので、控室（更衣室）としてご利用ください。（冷房設備はありませんが大型扇風機を設置する予定です。貴重品は必ず各自で管理してください。） 利用時間：7時30分～13時
- （7）喫煙場所を厳守してください。（倉吉スポーツセンター前1カ所のみ）
- （8）当日の問合せ先 鳥取県中部軟式野球連盟 理事長 立光秀樹  
(携帯) 090-8063-9116

## 【鳥取県軟式野球連盟 内規（抜粋）】

### 2. 県大会への参加人員について

県大会（予選会）に出場するチームは、試合開始時点で10名以上の選手の参加がなければ出場を認めない。なお、10名の参加で出場を認められたチームが、事故により9名となった場合でも試合を続行するが、さらに選手が欠けて試合続行が不可能になった場合は、当該チームを棄権とし、次年度の同大会に出場させないこととする。

### 3. 県大会（予選会）の実施方法

#### 2) 少年・学童の部

##### （少年の部）

7回ゲームとする。同点の場合は、タイブレーク方式で勝敗を決定する。

タイブレーク方式は、最長9回まで実施することとし、なお同点の場合は、9人の○×抽選で勝敗を決定する。得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差で適用する。

#### ※ 少年部の投球数制限について ※競技者必携2026 P53

選手の肘、肩の障害予防として、一人の選手が1日に投球できる数は下記の取り扱いとする。この投球数制限は、選手が安全に安心して健康で野球を楽しむことを目的としている。

##### 【少年部】

- ① 1日の投球数は100球以内
- ② 1週間350球以内

※ 上記のほか、2026公認野球規則・競技者必携の少年部に関連する事項を十分に確認してください。